

とくべつほしゅうよう

特別募集用(インクルーシブ)

ねんど 2025年度 ^{がっこうあんない} 学校案内

ぜんにちせい ふつうか
全日制・普通科

Kirigaoka High School

Challenge!

^{みらい き ひら}
～ 未来を切り拓け ～

かながわけんりつ きり おかこうとうがっこう
神奈川県立 霧が丘高等学校



Challenge! ～未来を切り拓け～

がっこう じつたい 学校の実態

- インクルーシブ教育実践推進校としての取組スタート（6年目）
- 学年全体の約 57%が大学進学
- 主体的な学びに向けたアクティブラーニングの推進
- 約 70%の部活動加入率
- 部活動、学校行事を通じた地域連携・地域貢献活動の推進
- きめ細かい生活指導の実施

【教育理念】

「人の基を創る」を基盤とした自律・自立・参画による社会に有為な人材を育成する。

【学校教育目標】

心身ともにたくましく健康で、学力教養と豊かな個性、徳性を身につけた有為な人材の育成

【教育方針】

- 1 学力、個性、健康のバランスのとれた円満な人格の形成
- 2 豊かな情操と堅固な意志の養成
- 3 学問、芸術に対する情熱の喚起
- 4 自ら生かすとともに他をも生かす共栄の心の養成

令和 6 年度の学校評価

（保護者・地域の期待）

- 基礎的な学力の定着と伸張
- これからの（今の）時代を生きるための力の育成
- インクルーシブな学校づくり
- チャレンジ精神の育成
- 規範意識の醸成
- 保護者・地域に開かれた学校

霧高のミッション

めざす生徒像（育みたい力）

- 1 チャレンジしながら未来を切り拓いていく生徒
- 2 お互いを認め合い、支え合うことのできる生徒
- 3 これからの時代を生きるための力を身につけた生徒
- 4 自らの力で自己実現を果たしていく生徒

めざす学校（校風）づくり

- 1 保護者から信頼され、地域から愛される安心・安全な学校
- 2 すべての生徒が共に学び相互理解を深めるインクルーシブな学校
- 3 豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立をめざす学校
- 4 霧高生であることにプライドが持てる元気で活力のある学校

保護者

がっこうもくひょうたつせい 学校目標達成に向けた具体的取組

地 域

未来を切り拓く力の育成

- 主体的・対話的で深い学びに向けた授業推進
- B Y O D (iPad) を活用した教育活動の確立
- 補習・講習等の充実による探究学習の推進
- 英語を中心とした外部資格・検定試験の活用促進
- 自立と社会参加に向けた体験学習等の充実
- キャリア支援教育、きめ細やかな進路指導を通じた進路実現

認め合い支え合う力の育成

- 生徒と教員間の信頼関係づくりとインクルーシブ教育の推進に向けた研修の実施
- 生徒主体による部活動・学校行事を通じた豊かな人間関係づくりと課題解決能力の育成
- ボランティア活動、地域貢献活動の推進による他者理解力、社会接続意識の向上
- 外部機関との連携によるインクルーシブな学校づくりの推進
- すべての生徒のための支援体制の充実
- 地域や保護者と連携した防災教育等の実施

母校にプライドを感じる学校（校風）づくり

- 部活動のさらなる活性化と部活動加入率の向上
- 「あいさつ」の励行による豊かな人間関係づくり
- 規律正しい生活指導と個に応じた支援の実施
- 部活動等を通じた積極的な地域交流・地域連携・地域貢献の推進
- 生徒が全面的に活躍する学校説明会等の実施
- 学校ホームページや動画配信等を通じた学校の P R 活動の促進
- 耐震補強工事に対応した安心安全な環境づくり

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- ◇本校への入学を強く希望し、積極的・意欲的に教科や教科外活動に取り組み、他者と協働しながら充実した高校生活を送ろうとする生徒を求めます。
- このため、本校では次のような目標を持って学校生活を送ることを期待します。
- 挨拶や礼儀を身に付け、前向きに高校生活を送ろうとする生徒
- 中学校における学習を基盤として、自ら進んで学習に励み、学力の向上をめざす生徒
- 進路実現に向け、未来に向かってチャレンジするために、自ら目標設定ができる生徒
- 学年やホームルームを大切に、霧高祭（文化祭・体育祭）・修学旅行等の学校行事、部活動や地域における社会活動、ボランティア活動等において強い意欲と関心を持つ生徒
- 「共生社会」の実現に向け、多様な個性を認め合う生徒

とべつおつか とべつしえんがっこう しまん きり おかこうこう きょういく ちてき
特別募集で入学したからといって、特別扱いはしません。特別支援学校のような支援はありません。霧が丘高校のインクルーシブ教育は、知的
よう せいと いっぱいせいと おな こうこうせいかつ いっしょ おく ぼ かんが しょうらい じりつ む おな おな じかん おな
いがある生徒も、一般生徒と同じ高校生活を一緒に送る場であると考えています。将来の自立に向けて、「みんなと同じことを同じ時間に同じ
し がいな だいてんい さいしよ しえん たいせつ かんが おも
所で行う」ことを大前提としています。最初から「支援ありき」ではなく、まずは「チャレンジ」してみることを大切に考えてほしいと思います。
がこうこう いっぱいしからにゅうがく せいと きょうよういん おお ひと かか あず も べんきょ ぶかつどう いんかい せいといかい
霧が丘高校は、一般募集で入学した生徒や教職員など、多くの人たちと関わり合いを持ちながら、勉強のみならず、部活動や委員会、生徒会などで
つやく いよく みな き かんが
活躍したいという意欲をもった皆さんに、ぜひ来ていただきたいと考えています。

特別募集で入学した皆さんは、各クラスに2～3名在籍し、一般募集で入学したみんなと一緒に学校生活を送ります。ほとんどの授業は40名程度の生徒と一緒に授業を受けます。

授業は、「自己と社会」の授業以外は、すべてみんなと同じ教材で、同じ内容の授業を受けます。
 特別募集で入学した生徒の在籍するクラスでは、2人の先生によるＴＴ（ティームティーチング）で授業を行うことがあります。令和6年度は、1学年では現代の国語、言語文化、物理基礎、地理総合、数学Ⅰ、英語コミュニケーションⅠ、自己と社会Ⅰの7科目で、実施しています。
 ただし、進級するに連れ、ＴＴの授業は少なくなります。令和6年度は、2学年では、家庭基礎、自



各学年で1～2回程度、本校の先生や外部の講師が、生徒対象の学習会を実施します。自己理解や他者理解をテーマに、みんなで考えたり演習を行ったりします。

卒業後は、主に就労を旨として指導します。夏季休業中などを使って、職場体験や職場見学を行います。また、3年間を通して、本校独自の科目「自己と社会」を選択し学習します。この科目は、連携生の皆さんは必ず選択していただくため、同じ時間に行われる「数学A」「物理」「化学」などは学習することができません。したがって、進学を考えている方は、受験に必要な一部の科目を選択することができないことをよく理解してください。

とくべつぼしゅう にゆうがく せいと みな む かかくがねん こべつきゅうけいかく さくせい ほんにん ほごしや かた めんだん もと
特別募集で入学した生徒の皆さん向けに、各学年ごとに「個別教育計画」を作成します。本人や保護者の方との面談を基に、
ほんにん とせいのりきく おう もくひょう せつてい ひりょう おう こべつきゅうけいかく たて たもと かがけつぎ ひりょうか おこな
本人の特性や能力に応じた目標を設定し、必要に応じて個別教育計画で立てた目標や手立てを基に、各学期の評価を行います。

ユニバーサルデザインの考え方を基に、教室環境は、黒板の周囲に不要な情報を掲示しない、「フロントゼロ」を実践しています。



3階～5階の各階にリソースルームがあります。「自己と社会」の授業の他に、昼休みなどの休め場として利用できます。支援員が3名常駐し、皆さんのサポートをします。



※変更になることもありますのでご了承ください。

1年生

2年生

3年生

じゅうせんたく
自由選択
かもく
科目

4月のオリエンテーションから始まり、遠足、体育祭、文化祭など、1年間を通して、たくさんの学校行事があります。
今年度2年生が行く修学旅行は、沖縄となっています。

がっ
1学期

4

April

- 入学式
- 新入生オリエンテーション
- 対面式
- 部活動紹介
- 実力テスト
- 避難訓練

5

May

- 中間試験
- 校外学習活動
- 選択科目説明会(1・2年)

6

June

- 霧高祭(体育祭)

7

July

- クラスマッチ
- 期末試験
- 三者面談
- 補習・講習
- インターンシップ
- 部活動合宿

8

August

- 補習・講習
- 部活動合宿

がっ
2学期

9

September

- 霧高祭(文化祭)
- DIG研修
- 避難訓練

10

October

- 福祉講座(1年)
- 生徒会役員選挙
- 中間試験
- 修学旅行(2年)

11

November

- 地域貢献デー
- チューリップ球根植え

12

December

- 期末試験



校外学習(1年)



校外学習(2年)

がっ
3学期

1

January

- 学年末試験(3年)

2

February

- 入学選抜

3

March

- 生徒総会
- クラスマッチ
- 学年末試験(1・2年)
- 卒業式



修学旅行



霧高祭(文化祭)



クラスマッチ



霧高祭(体育祭)

きりこうせい いちにち
霧高生の日

にっかひよう
日課表

ホームルーム	8:45~ 8:50	委員会、行事、進路など、大切な連絡が伝えられます。
1校時	9:00~ 9:50	授業時間は50分です。
2校時	10:00~10:50	午前中は、4校時まであります。
3校時	11:00~11:50	授業の間には、10分間の休憩があります。
4校時	12:00~12:50	
昼休み(45分)	12:50~13:35	昼休みは45分あります。昼ごはんは、お弁当を持参したり、売店でパンやお弁当を買ったりすることもできます。
5校時	13:35~14:25	
6校時	14:35~15:25	午後は、6校時まであります。
ホームルーム	15:25~	担任の先生から、明日の予定や、連絡が伝えられます。
掃除		掃除は、自分の教室だけでなく、割り当てられた教室や廊下の掃除も行います。
放課後		運動部も文化部も、それぞれの場所で活発に活動しています。
		部活動が終わる時間は、各部活動によって違います。

ぶかつどう 部活動

13の運動部、10の文化部が活発に活動しています。

各種大会への出場、学校行事への参加のほか、地域におけるさまざまなイベントにも関わり、運動部・文化部ともに積極的に活動しています。

運動部



陸上競技部



バスケットボール部



バドミントン部



ハンドボール部



剣道部



テニス部



バレーボール部



ソフトテニス部



サッカー部



野球部

文化部



ダンス部



山岳部



卓球部



吹奏楽部



軽音楽部



美術部



API部 (イラストレーション部)



文芸部



家庭科 研究部



華・茶道部



総合映像研究部



写真部



合唱部

ほか
他にボランティア同好会
があります。

生徒会

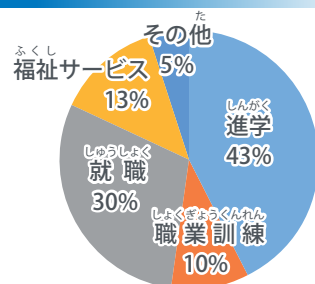
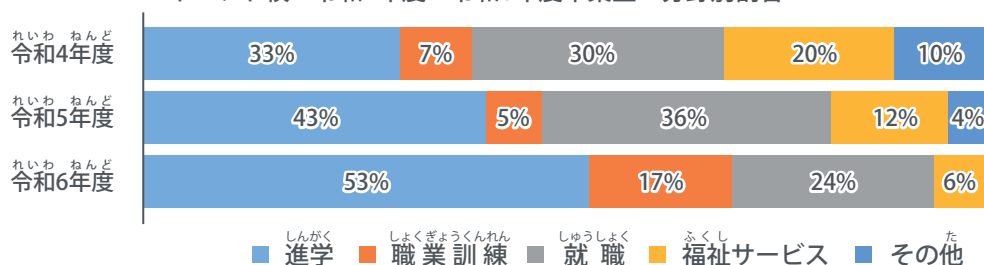


生徒会

進路状況

パイロット校 (令和4年度～令和6年度卒業生) 進路実績

パイロット校 令和4年度～令和6年度卒業生 分野別割合



令和4年度～令和6年度卒業生のデータを合算しています。
※小数点第1位で四捨五入したことで合計が101%になっています。

ちゅうこうれんけいじぎょう 中高連携事業

参加を希望する場合は、中学校の先生に申し込んでください。保護者の方と一緒にご参加ください。
開始時間までに霧が丘高校の視聴覚室に集合してください。

上履きと筆記用具をご持参ください。

時間が変更になったり、災害などにより中止になったりする場合があります。必ず事前に、霧が丘高校のホームページでご確認ください。

公共交通機関を利用してください。駐車場、駐輪場は利用できません。

第1回	6月11日(水)	12:45 受付	13:15~15:25
第2回	6月17日(火)	12:45 受付	13:15~15:25
第3回	9月24日(水)	12:45 受付	13:15~15:25

連絡先

- なにかわからないことがあれば、霧が丘高校に電話してください。

電話番号 045(921) 6923

創立

昭和50(1975)年4月

- 生徒数 973名
(令和7年4月現在)

第1学年 9クラス
…男子169名・女子160名
第2学年 9クラス
…男子163名・女子157名
第3学年 9クラス
…男子177名・女子147名



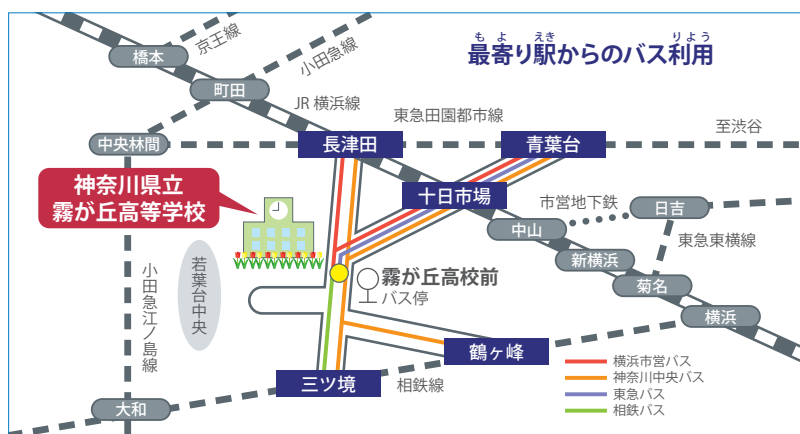
制服紹介



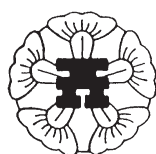
アクセス

主な駅から本校までの所要時間

- JR橋本駅から 約40分
- JR・東急 菊名駅から 約30分
- 小田急・相鉄 大和駅から 約50分



- JR JR横浜線十日市場駅(南口) 65系統、23系統のバス(横浜市営、東急)で約10分「霧が丘高校前」下車
- 東急田園都市線 青葉台駅 65系統、23系統のバス(横浜市営、東急)で約20分 「霧が丘高校前」下車
長津田駅 40系統のバス(横浜市営、神奈川中央交通)で約10分 「霧が丘高校前」下車
- 相鉄線 三ツ境駅 116系統のバス(神奈川中央交通、相鉄)(近隣公園経由)で約20分 「霧が丘高校前」下車
鶴ヶ峰駅 115系統のバス(神奈川中央交通)で約25分 「霧が丘高校前」下車



神奈川県立霧が丘高等学校

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘6-16-1
TEL 045-921-6911(代表) FAX 045-923-0753
<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kirigaoka-h/>

